

2023 年度総合博物館夏季企画展示

## 「近代農業がみた夢 - 札幌農学校第二農場と小岩井農場が つくる風景」を開催

### 【展示概要】

この展示では、札幌農学校附属農場（特に第二農場）、そして岩手県の小岩井農場の歴史と建造物の特徴について、天井から吊るしたターポリン製のパネル、30分の1の断面模型、映像を用いて展示します。いずれも日本の農業近代化に大きく貢献した施設として国の重要文化財に指定されているように、当時は最先端の農場でした。

この展覧会では、会場を大きく札幌農学校と小岩井農場の各々のゾーン、人的交流や歴史を比較できるゾーンに区分して、戦前の様子を中心にビジュアルとして理解できる展示を目指しました。全体のディレクション、パネルや模型の製作は本学大学院工学研究院建築デザイン学研究室の学生、名古屋市立大学の学生が担いました。

製作にあたって、第二農場の歴史的建造物の詳細な把握はもちろん、小岩井農場財団の支援を受けて小岩井農場での実測調査などを実施しています。

### 【展示趣旨】

この展覧会は、いずれも国の重要文化財（建造物）に指定されている札幌農学校第二農場と小岩井農場の施設を通じ、日本における農業近代化の一端を探ろうとするものです。

札幌農学校での実践的な教育は、北海道の開拓に大きく貢献しただけではなく、全国の農業の模範となったといえます。キャンパス内に実験農場をもった「官」の札幌農学校、生産農場として日本人の食を支えた「民」の小岩井農場のゾーンに展示を分け、農場施設や関与した人物を中心として共通点／相違点について読み解くことを試みました。特に農場施設に注目したのは、農業の分野から日本の近代化に貢献しようとした人々の夢を体現していると考えたためです。

この展覧会を通じて、農学校にはじまる北海道大学 150 年の歴史、ひいては農業の視点から近代を眺めることを目指しています。

**【日 程】** 2023 年 7 月 22 日（土）～ 2023 年 9 月 10 日（日）

10 時 00 分～17 時 00 分（金曜日は 21：00 まで開館）

休館／月曜日（祝日の場合は翌日休館）、9 月 3 日（日）臨時休館

**【展示場所】** 北海道大学総合博物館 1 階企画展示室（札幌市北区北 10 条西 8 丁目）

JR 札幌駅北口より徒歩 15 分、地下鉄南北線北 12 条駅より徒歩 10 分

駐車場はありませんので、公共交通機関にてお越しください。

**【主 催】** 北海道大学総合博物館、北海道大学工学研究院建築デザイン学研究室

**【共 催】** 公益財団法人小岩井農場財団

**【協 力】** 小岩井農牧株式会社・名古屋市立大学角哲研究室・公益社団法人日本建築家協会北海道支部

**【対 象】** 一般市民

**【入 場 料】** 無料

**【言 語】** 日本語

**【行 事】**

**① オープニングセレモニーの開催**

日 程：2023年7月22日（土）10時00分～11時00分

場 所：総合博物館内「知の交流ホール」にて開催

プログラム：主催者挨拶、趣旨説明、テープカット、展示室における展示内容の概説

**② 土曜市民セミナー ～北大の研究最前線 2023～の開催**

日 程：2023年7月22日（土）13時30分～15時00分

場 所：総合博物館内「知の交流ホール」にて開催

プログラム：小澤丈夫（大学院工学研究院教授）・角 哲（名古屋市立大准教授）による講演  
「2023 夏季企画展の楽しみ方 札幌農学校附属農場と小岩井農場の農場施設」

**お問い合わせ先**

北海道大学理学・生命科学事務部事務課博物館担当

T E L 011-706-2658 F A X 011-706-4029 メール museum@jimu.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.museum.hokudai.ac.jp>

**配信元**

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp